

## 徳島城博物館イベント

### ◆和室展 芸術ハカセは見た！－故郷と庭－

若手の現代アーティストたちによる「故郷」の風景をイメージした作品を、会場から一望できる旧徳島城表御殿庭園の景色とともに楽しめます。

[とき] 1月20日(火)～2月1日(日)各日9:30～17:00※1月26日(月)は休館日。



### ◆二十歳記念射会＆射初め(中・高校生の部)※要申し込み

男女各上位3位、皆中賞の表彰あり。

[とき] 2月8日(日)13:00～※雨天の場合は2月11日(祝)に順延。

[対象] ▶二十歳=平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた県内在住の人で、弓道経験者または弓連有段者 ▶中学・高校生の部=経験1年以上の人

[定員] 各10人(先着) [準備物] 弓具、弓道着※二十歳記念射会は和装可。

[申し込み方法] 1月30日(金)(必着)までに、はがきまたはファックスに、取得段位または経験年数、中学・高校生の部では学校名、〈住所/氏名/生年月日/電話番号〉を記入し徳島城博物館(〒770-0851 徳島町城内1-8)へ



[入館料] 大人300円、高校・大学生200円、中学生以下無料

[問い合わせ先] 徳島城博物館(☎656-2525 FAX656-2466)

## ふらっと徳島 歴史と文化財めぐり 徳島藩の火薬庫-田宮焰硝蔵-

第24回

新町川と田宮川の合流地点北側の三角地帯に設けられていた田宮焰硝蔵(徳島市南田宮2丁目)は、徳島藩の火薬を生産・管理した役所です。焰硝とは火縄銃や大砲に使う黒色火薬のことであり、同蔵にちなみ、徳島市南田宮2丁目と北佐古一番町の田宮川に架けられた橋は「煙硝蔵橋」と命名されています。

寛永4(1627)年、四国に潜入した大名の軍事力を調べた幕府隠密の報告書によると、徳島藩の保有鉄砲数は2,000挺以上と、他大名が所有する鉄砲の総数より多かったそうです。その理由は、藩祖蜂須賀家政が、戦いにおいて鉄砲ほど役に立つ武器はないと考えたからでした。

実は、阿波は鉄砲王国であり、鉄砲を使用するためには弾丸と火薬が必要でした。弾丸は鉛や鉄で作り、火薬は硝石(硝酸カリウム)と硫黄、炭を砕き粉末状にして、およそ75:10:15の割合で混ぜ合わせて作ったと言われています。

江戸前期の焰硝蔵は一宮村にありました。寛永元(1624)年に焼失し、その後は田宮村の南東端に置かれました。

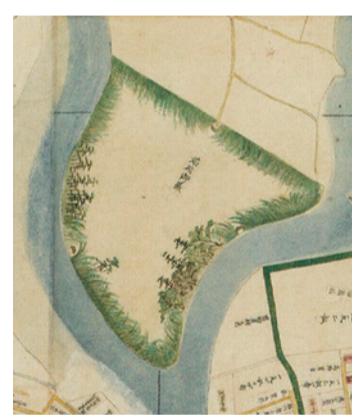
新町川と田宮川の合流する三角地帯に設置したのは、人家と一定の距離をとって類焼を防ぐため、火気厳禁でした。風除けと、視界を遮るため周囲は竹藪で囲まれていました。

同所で火薬製造にあたったのが、「御薬碎」と呼ばれる役人で、15人が作業にあたり、蔵の北に屋敷が与えられていました。

江戸時代の終わりになると、火薬の需用は高まり、焰硝蔵は田宮村だけでなく、東名東村や蔵本村などにも設けられました。

ちなみに、元和元(1615)年の大坂夏の陣以降、戦いがなくなった江戸時代には、余った火薬は花火に転用され、人々を魅了することになりました。

[問い合わせ先] 徳島城博物館(☎656-2525 FAX656-2466)



▲田宮川と新町川に挟まれた三角地帯に設けられた焰硝蔵

## とくしま植物園各教室

教室名	日時	内容	定員(抽選)	参加費
雑草いけばな教室	2月15日(日) 10:00～12:00	おひな様	20人	1,000円
押し花教室 初春コース (全2回)	2月17日(火) 10:00～12:00	季節の花で押し花を作ろう	15人	5,000円
	3月3日(火) 10:00～12:00	押し花額作り		
ドライフラワー アレンジメント教室	2月20日(金) 10:00～12:00	ユーカリのタペストリー	15人	2,500円
Flower Diaries	2月22日(日) 10:00～12:00	ラナンキュラスのアレンジメント	20人	3,500円

[対象者] 市内在住・在勤・在学の人

[申し込み方法] 1月25日(日)(消印有効)までに、とくしま植物園ホームページから申し込みいただき、はがきまたはファックスに〈教室名/住所/名前/電話番号/市外の人は勤務先名または学校名〉を書いて、とくしま植物園緑の相談所(〒771-4267 渋野町入道45-1)へ

[問い合わせ先] とくしま植物園緑の相談所(☎636-3131 FAX636-3132)



12月

## City Event Topics

7  
[日]

ホッキョクグマ「ポロロ」  
13歳の誕生日会を開催



21  
[日]

親子で楽しもう  
ヒノキの羽子板づくり



24  
[水]

川の駅にサンタが  
やってくる！



26  
[金]

徳島中央公園 鶯の門  
新年の装いに



ひょうたん島周遊船に乗ったサンタクロースが、川の駅の各桟橋周辺8カ所で子どもたちにプレゼントを配布。寒空の下、思い出に残るひとときとなりました。

新年を迎える準備として、鶯の門に長さ約1㍍のしめ飾りを設置。門の両脇に、今年の干支である「午」が飾られた大きな門松も置かれ、晴れやかな空気に包まれました。

イベント  
子育て  
防災  
くらし  
健康

ほしい情報を  
選択できる。

LINE

友だち募集中!  
徳島市公式  
LINE

